

第83回国民スポーツ大会
第28回全国障害者スポーツ大会
前橋市準備委員会

設立総会・第1回総会



第83回国民スポーツ大会・第28回全国障害者スポーツ大会

湯けむり国スポ・全スポ

ぐんま2029 83rd JAPAN GAMES
28th National Sports Festival
for People with a Disability

日時：令和6年9月27日（金）午前10時

場所：前橋プラザ元気21 3階ホール

設立総会

第 83 回国民スポーツ大会・第 28 回全国障害者スポーツ大会
前橋市準備委員会「設立総会」次第

日 時 令和 6 年 9 月 27 日 (金)
午前 10 時 00 分～

場 所 前橋プラザ元気 21 3 階ホール

1 開 会

2 設立発起人紹介

3 設立発起人代表挨拶

前橋市長 小川 晶

4 説明事項

- (1) 第 83 回国民スポーツ大会・第 28 回全国障害者スポーツ大会の概要…………… 1
- (2) 第 83 回国民スポーツ大会・第 28 回全国障害者スポーツ大会前橋市開催競技及び開催施設… 5
- (3) 第 83 回国民スポーツ大会・第 28 回全国障害者スポーツ大会の開催に向けた準備経過…………… 8
- (4) 第 83 回国民スポーツ大会・第 28 回全国障害者スポーツ大会開催に向けたスケジュール……………13

5 報告事項

- (1) 第 83 回国民スポーツ大会・第 28 回全国障害者スポーツ大会前橋市準備委員会設立趣意書…14

6 議事

- 第 1 号議案 第 83 回国民スポーツ大会・第 28 回全国障害者スポーツ大会前橋市準備委員会会則 (案) ……………15

- 第 2 号議案 第 83 回国民スポーツ大会・第 28 回全国障害者スポーツ大会前橋市準備委員会委員名簿 (案) ……………21

7 その他

8 閉 会

第 8 3 回国民スポーツ大会・第 2 8 回全国障害者スポーツ大会

前橋市準備委員会設立発起人名簿

(順不同・敬称略)

所 属	役 職	氏 名
前橋市	市長	お 小 がわ 川 あきら 晶
前橋市議会	議長	かさ はら 笠 原 ひさし 久
一般財団法人前橋市スポーツ協会	会長	すが はら 菅 原 ひろし 宏
前橋商工会議所	会頭	かね こ まさ ひこ 金 子 昌 彦
公益財団法人前橋観光コンベンション協会	理事長	そ が たか ゆき 曾 我 孝 之
前橋市	副市長	ほそ や せい いち 細 谷 精 一
前橋市教育委員会	教育長	よし かわ ま ゆみ 吉 川 真由美

第 83 回国民スポーツ大会・第 28 回全国障害者スポーツ大会の概要

【国民スポーツ大会】

1 目的

広く国民の間にスポーツを普及し、スポーツ精神を高揚して国民の健康増進と体力の向上を図り、併せて地方スポーツの推進と地方文化の発展に寄与するとともに、国民生活を明るく豊かにしようとするを目的として行われる。

なお、本大会は、昭和 21 年に第 1 回大会を開催して以来、都道府県持ち回りで開催され、都道府県対抗で競技を実施する国内最大のスポーツの祭典である。

2 主催

公益財団法人日本スポーツ協会、文部科学省、群馬県、会場地市町村、各種競技団体

3 開催時期、期間及び会期

開催時期	令和 11 年 9 月 ～ 10 月
開催期間	11 日間以内
会 期	開催 3 年前 (令和 8 年度) までに公益財団法人日本スポーツ協会が開催県と協議して決定

4 愛称・スローガン・マスコットキャラクター

愛 称：「湯けむり国スポ・全スポぐんま」

ス ロ ー ガ ン：未定

マスコットキャラクター：ぐんまちゃん

5 実施予定競技

① 正式競技

ア 概要

以下の「今後の国民体育大会 (2024 年から国民スポーツ大会、以下同じ) の目的、性格について」に合致するとともに、わが国の各年齢層にわたって顕著な普及が認められ、国民の間に広く浸透している競技。

<今後の国民体育大会の目的、性格について>

■「新しい国民体育大会を求めて ～国体改革 2003～」(概要版)

21 世紀の新しい国体を、より競技性の高い国内トップレベルの大会として構築し、ジュニアからトップアスリートを含む幅広い競技者層を対象に競技者の発掘・育成の場として、充実・活性化の促進

■「国体の今後のあり方プロジェクト提言骨子」

国民体育大会は、わが国スポーツ界の中核をなす競技者が一同に会し、都道府県対抗のもとに毎年開催される国内最大・最高の総合スポーツ大会とする。各競技会は国内を代表するトップクラス層の競技者により高い水準で競われ、国際的に通用す

る競技力向上の一翼を担うとともに、国民各層のスポーツへの関心を高めることを目的とする。

イ 開催競技 37 競技（毎年実施 36 競技、隔年実施 1 競技）

陸上競技	水泳	サッカー
テニス	ボート	ホッケー
ボクシング	バレーボール	体操
バスケットボール	レスリング	セーリング
ウェイトリフティング	ハンドボール	自転車
ソフトテニス	卓球	軟式野球
相撲	馬術（隔年実施競技）	フェンシング
柔道	ソフトボール	バドミントン
弓道	ライフル射撃	剣道
ラグビーフットボール	スポーツクライミング	カヌー
アーチェリー	空手道	銃剣道
クレール射撃	ボウリング	ゴルフ
トライアスロン		

※第 82 回大会（令和 10 年）～ 第 85 回大会（令和 13 年）では、「なぎなた」と「馬術」が隔年で開催される。

② 特別競技

ア 概要

高等学校野球（硬式・軟式）を開催し、公益財団法人日本高等学校野球連盟が主管する。

イ 開催競技 1 競技

高等学校野球(硬式・軟式)

③ 公開競技

ア 概要

競技の普及をはじめ、国民のスポーツ振興を図り、生涯スポーツ社会の実現のため、正式競技以外の競技を対象に以下の条件を満たす競技。

(ア) 公益財団法人日本スポーツ協会の加盟競技団体の競技であること。

(イ) 当該競技団体の支部組織が、24 以上の都道府県において、当該都道府県体育協会に加盟していること。

イ 開催競技 9 競技

綱引	ゲートボール	武術太極拳
パワーリフティング	バウンドテニス	エアロビック
スポーツチャンバラ	ダンススポーツ	

④ デモンストレーションスポーツ

ア 概要

国民スポーツ大会における正式競技、特別競技、公開競技以外の競技で、県民誰もが参加でき、生涯を通してスポーツに親しむきっかけ作りや交流の輪を広げること等を目的に行われる競技。

イ 開催競技

原則として開催都道府県体育・スポーツ協会加盟団体の競技であること。これ以外の競技を実施する場合は、開催地都道府県の特性を生かしたもの、あるいは開催地都道府県民のスポーツ推進のため重点的に実施されているもので、いずれも当該都道府県体育・スポーツ協会の推薦する競技であること。

6 その他

今年度（令和6年度）開催される第78回（佐賀県）大会以降、スポーツの価値を世界の人々と分かち合い、世界各国と協調していくことを期待し、スポーツ基本法一部改正されたことに伴って、大会名称が「国民体育大会」から「国民スポーツ大会」に変更され、略称は「国スポ」という。

【全国障害者スポーツ大会】

1 目的

障害のある選手が、障害者スポーツの全国的な祭典であるこの大会に参加し、競技等を通じ、スポーツの楽しさを体験するとともに、国民の障害に対する理解を深め、障害者の社会参加の推進に寄与することを目的としている。

2 主催

公益財団法人日本障がい者スポーツ協会、文部科学省、群馬県、会場地市町村、各種競技団体

3 開催時期、期間及び会期

開催時期	令和 11 年 10 月
開催期間	原則として国スポの直後 / 3 日間
会 期	開催 3 年前 (令和 8 年度) までに日本障がい者スポーツ協会が開催県と協議して決定

4 実施予定競技

【正式競技】 14 競技 (個人 7 競技、団体 7 競技)

「個人 7 競技」

陸上競技 (身体・知的)	水泳 (身体・知的)
アーチェリー (身体)	卓球 (身体・知的・精神)
フライングディスク (身体・知的)	ボッチャ (身体)
ボウリング (知的)	

「団体 7 競技」

バスケットボール (知的)	車椅子バスケットボール (身体)
ソフトボール (知的)	グラウンドソフトボール (身体)
フットソフトボール (知的)	バレーボール (身体・知的・精神)
サッカー (知的)	

【オープン競技】

広く障がい者の間に普及する観点から有効と認められるもの。

5 その他

全国障害者スポーツ大会は、第 56 回 (2001 年) の国民体育大会から設立された障害者のスポーツ大会である。

また、令和 11 年の第 28 回群馬県大会から、略称が「全スポ」に統一される。

**第 83 回国民スポーツ大会・第 28 回全国障害者スポーツ大会
前橋市開催競技及び開催施設**

1 国民スポーツ体育大会

【正式競技】14 競技

No.	競 技	種 別	開催施設
—	総合開会式・閉会式	—	日本トーターグリーンドーム前橋
1	陸上競技	全種別	正田醤油スタジアム群馬
2	水泳（競泳、飛込、水球、アーティスティックスイミング）	全種別	新敷島公園水泳場（仮称）
3	サッカー	少年男子 （全種別）	前橋総合運動公園群馬県工陸上競技場・ サッカー場
		少年女子及 び成年男子 （一部）	コーエィ前橋フットボールセンター
4	バレーボール（6人制）	成年男女	ヤマト市民体育館前橋
	バレーボール（ビーチバレーボール）	全種別	旧前橋市立広瀬中学校跡地
5	体操（トランポリン）	全種別	ヤマト市民体育館前橋
6	自転車（ロード）	全種別	前橋市特設ロードレースコース
	自転車（トラック）	全種別	日本トーターグリーンドーム前橋
7	ソフトテニス	全種別	株式会社ピーエムシー 前橋総合運動公園テニスコート
8	柔道	全種別	ALSOKぐんま武道館
9	ソフトボール	少年男子	登利平桃ノ木川グラウンド
10	弓道	全種別	ALSOKぐんま武道館弓道場
11	ライフル射撃 （センター・ファイア・ピストル）	成年男子	群馬県警察学校射撃場
12	剣道	全種別	ALSOKぐんま武道館
13	スポーツクライミング （リード、ボルダー）	全種別	ALSOKぐんまアリーナ
			ALSOKぐんまサブアリーナ
14	馬術	全種別	林牧場群馬県馬事公苑

【公開競技】1 競技

No.	競 技	種 別	開催施設
1	スポーツチャンバラ	全種別	ALSOKぐんま武道館

【デモンストラレーションスポーツ】2 競技

No.	競 技	種 別	開催施設
1	ユニカール	全種別	ALSOKぐんま武道館
2	フォークダンス	全種別	ALSOKぐんま武道館

2 全国障害者スポーツ大会

【個人競技】3 競技

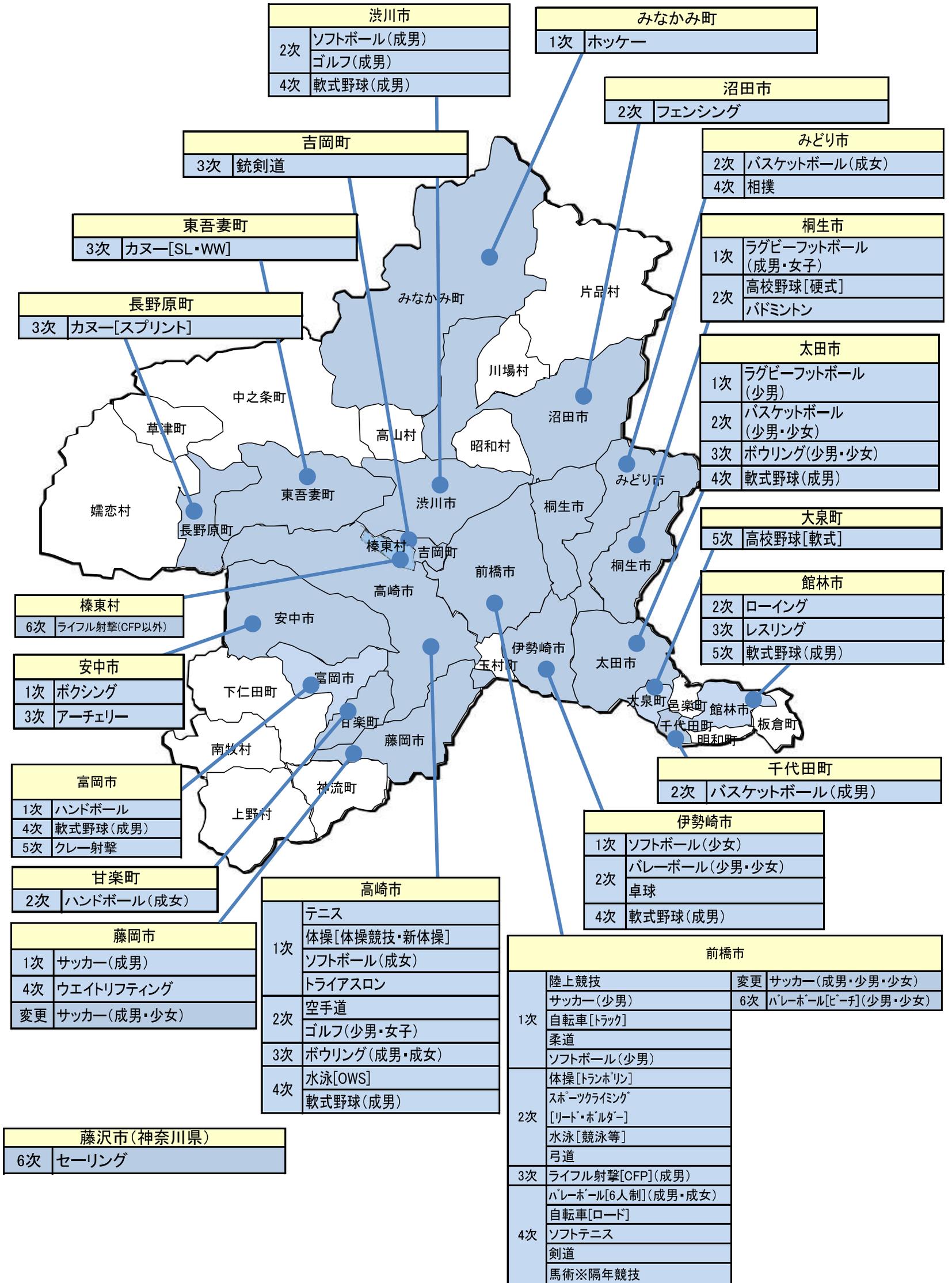
No.	競技	種別	開催施設
1	陸上競技（身体・知的）	全種別	正田醤油スタジアム群馬
2	水泳（身体・知的）	全種別	新敷島公園水泳場（仮称）
3	卓球（身体・知的・精神）	全種別	ALSOKぐんま総合スポーツセンター

【団体競技】1 競技

No.	競技	種別	開催施設
1	フットソフトボール（知的）	全種別	登利平桃ノ木川グラウンド

会場 地 市 町 村 配 置 図

(令和6年3月22日時点)



**第 83 回国民スポーツ大会・第 28 回全国障害者スポーツ大会
開催に向けた準備経過**

年 度	月・日	内 容
H28	06. 29	(公財) 群馬県スポーツ協会が第83回 (令和11年) 国民体育大会招致要望書を知事、県議会議長及び県教育長に提出
	08 ～	県が全市町村を訪問し、本県における2巡目国体の開催について説明、協力を依頼
	01. 23	市長会、町村会をはじめ、県内外の多様な分野の方々による「群馬県国体検討懇話会」が、本県で国体を開催する意義や方向性等をまとめた報告書を知事に提出
	02. 20	群馬県議会の平成29年第1回定例会において、知事が第83回国民体育大会及び第28回全国障害者スポーツ大会を本県で開催する意向を表明
	03. 09	群馬県議会の平成29年第1回定例会において、「第83 回国民体育大会の招致に関する決議」を全会一致で可決
	03. 21	平成29年3月教育委員会会議定例会において、県教育委員会が第83回 (令和11年) 国民体育大会の招致を決定
H29	05. 24	知事、県教育長、(公財) 県スポーツ協会会長が、文部科学省 (スポーツ庁) 及び (公財) 日本体育協会に開催要望書を提出
	07. 18	(公財) 日本体育協会が群馬県を第 83 回国民体育大会の開催申請書提出県として了解 (内々定)
	03. 20	群馬県準備委員会「設立総会、第1回総会、第1回常任委員会」開催
H30	08. 07	群馬県準備委員会 「第1回総務企画専門委員会、第1回施設整備専門委員会」開催
	08. 09	平成30年度市町村連絡会議 及び 平成30年度競技団体連絡会議を開催
	08～10	市町村競技会開催意向調査 及び 競技団体競技会意向調査を実施
	10～12	第83回国民体育大会会場地市町村選定に係るヒアリングを実施
	03. 19	群馬県準備委員会「第2回施設整備専門委員会」開催
	03. 25	群馬県準備委員会「第2回総務企画専門委員会」開催
R01	03. 04	群馬県準備委員会 「第3回総務企画専門委員会、第3回施設整備専門委員会」開催
	03. 19	群馬県準備委員会「第2回総会」開催 (書面表決)
R02	04. 01	準備委員会の名称を「第83回国民スポーツ大会・第28回全国障害者スポーツ大会群馬県準備室」に改称
	10. 08	鹿児島国体の開催延期により、群馬県での開催時期の変更 (令和10年から令和11年)
	10. 21	群馬県準備委員会「第4回総務企画専門委員会」開催

	11.04	群馬県準備委員会「第2回常任委員会」開催	
	11.04	「正式競技」会場地市町村【第1次選定】・・・5競技 ・陸上競技 ・サッカー ・自転車（トラック） ・柔道 ・ソフトボール	全種別 少年男子 全種別 全種別 少年男子
	11.11	令和2年度市町村連絡会議 及び 令和2年度競技団体連絡会議を開催	
	12.22	群馬県準備委員会「第3回総会」開催（書面表決）	
R03	01.18	群馬県準備委員会 「第5回総務企画専門委員会、第1回広報・県民運動専門委員会」開催	
	02.04	群馬県準備委員会「第3回常任委員会」開催（書面表決）	
	02.04	「正式競技」会場地市町村【第2次選定】・・・4競技 ・体操（トランポリン） ・スポーツクライミング（リード、ボルダー） ・水泳（競泳、飛込、水球、アーティスティックスイミング） ・弓道	全種別 全種別 全種別 全種別
	02.09	令和3年度市町村連絡会議 及び 令和3年度競技団体連絡会議を開催	
	03.09	群馬県準備委員会「第4回総会」開催（書面表決）	
R04	06.21	スポーツ庁へ要望書を提出	
	08.03	群馬県準備委員会「第5回総会」開催（書面表決）	
	08.31	群馬県準備委員会 「第6回総務企画専門委員会、第4回施設・競技専門委員会」開催 （書面表決）	
	10.13	群馬県準備委員会「第4回常任委員会」開催（書面表決）	
	10.13	「正式競技」会場地市町村【第3次選定】・・・1競技 ・ライフル射撃（センター・ファイア・ピストル）	全種別
	10.14	令和4年度市町村連絡会議 及び 令和4年度競技団体連絡会議を開催	
	10.25	群馬県準備委員会 「第2回広報・県民運動専門委員会」開催（書面表決）	
	11.01～ 12.04	第83回国民スポーツ大会・第28回全国障害者スポーツ大会の愛称募集	
	12.21	「市町村・競技団体説明会」開催	
	01.23	群馬県準備委員会 「第3回広報・県民運動専門委員会」開催（書面表決）	
	03.06	群馬県準備委員会「第5回施設・競技専門委員会」開催	
	03.06	群馬県準備委員会「第7回総務企画専門委員会」開催	
03.06	群馬県準備委員会「第4回広報・県民運動専門委員会」開催		

R04	03.22	群馬県準備委員会「第5回常任委員会」開催	
	03.22	「正式競技」会場地市町村【第4次選定】・・・5競技 ・ソフトテニス ・馬術 ・自転車（ロード） ・剣道 ・バレーボール（6人制）	全種別 全種別 全種別 全種別 成年男女
	03.22	大会の愛称「湯けむり国スポ・全スポぐんま」発表	
	03.23	令和4年度市町村連絡会議 及び 令和4年度競技団体連絡会議を開催	
R05	07.19	群馬県準備委員会「第6回総会」開催（書面表決）	
	08.09	中央競技団体による正規視察 ライフル射撃(センター・ファイア・ピストル)・・・群馬県警察学校	
	08.30	「令和5年度（第6回）市町村連絡会議」開催	
	09.28	中央競技団体による正規視察 ソフトテニス・・・株式会社ピーエムシー 前橋総合運動公園 テニスコート	
	09.29	群馬県準備委員会「第6回施設・競技専門委員会」開催（書面表決）	
	10.12 ～ 10.17	先催県「かごしま国体」視察 ・12日（木）サッカー 会場：南さつま市「鹿児島県立吹上浜海浜公園運動広場 他」 ・13日（金）弓道 会場：出水市 「出水市総合運動公園特設弓道会場」 ・14日（土）柔道 会場：鹿児島市 「西原商会アリーナ（鹿児島アリーナ）」 ・15日（日）馬術 会場：霧島市 「霧島市牧園特設馬術競技場」 ・16日（月）ソフトテニス 会場：鹿児島市 「東開庭球場」 ・17日（火）陸上、総合閉会式 会場：鹿児島市 「鹿児島県立鴨池陸上競技場」	
	11.13	中央競技団体による正規視察 体操（トランポリン）・・・ヤマト市民体育館前橋	
	11.17	中央競技団体による正規視察 ソフトボール・・・登利平桃ノ木川グラウンド	
	11.22	中央競技団体による正規視察 柔道・・・ALSOKぐんま武道館	
	12.12	中央競技団体による正規視察 弓道・・・ALSOKぐんま武道館弓道場	

R05	12. 22	中央競技団体による正規視察 バレーボール（6人制）・・・ヤマト市民体育館前橋
	01. 12	群馬県準備委員会 「第5回広報・県民運動専門委員会」開催（書面表決）
	01. 17	中央競技団体による正規視察 陸上競技・・・正田醤油スタジアム群馬
	01. 19	群馬県準備委員会「第8回総務企画専門委員会」開催（書面表決）
	01. 31	群馬県準備委員会「第6回常任委員会」開催（書面表決）
	01. 31	「公開競技」会場地市町村【第1次選定】・・・1競技 ・スポーツチャンバラ
	02. 05	中央競技団体による正規視察 自転車（トラック・ロード） ※トラック：日本トーターグリーンドーム前橋 ※ロード：前橋市特設ロードレースコース
	02. 09	中央競技団体による正規視察 剣道・・・ALSOKぐんま武道館
	02. 14	群馬県準備委員会「第1回宿泊専門委員会」開催
	02. 15	群馬県準備委員会「第1回輸送・交通専門委員会」開催
	02. 22	中央競技団体による正規視察 スポーツクライミング（リード・ボルダー） ※リード：ALSOKぐんまサブアリーナ ※ボルダー：ALSOKぐんまアリーナ
	02. 27	先進地「東京都立川市・杉並区」視察 ※ビーチバレーボール関係
	03. 07	群馬県準備委員会「第9回総務企画専門委員会」開催
	03. 07	群馬県準備委員会「第6回広報・県民運動専門委員会」開催
	03. 07	群馬県準備委員会「第7回施設・競技専門委員会」開催
	03. 11	令和5年度市町村連絡会議 及び 令和5年度競技団体連絡会議を開催
	03. 21	中央競技団体による正規視察 馬術・・・林牧場群馬県馬事公苑
	03. 22	群馬県準備委員会「第7回常任委員会」開催
	03. 22	「正式競技」会場地市町村【第6次選定】・・・1競技 ・バレーボール（ビーチバレーボール） 全種別 「正式競技」会場地市町村【競技会場地等の変更】・・・1競技 ・サッカー 少年男子・成年男子（一部）・少年女子（一部） 「総合開・閉会式」会場地市町村 ・日本トーターグリーンドーム前橋
	03. 26	中央競技団体による正規視察 バレーボール（ビーチバレーボール）・・・旧前橋市立広瀬中学校跡地

R06	04. 01	令和6年4月の前橋市組織改正に伴い、文化スポーツ観光部スポーツ課内に「国民スポーツ大会準備室」を新設
	05. 10	中央競技団体による正規視察 サッカー・・・コーエイ前橋フットボールセンター 他
	07. 17	(公財) 日本スポーツ協会第3回理事会において、「第83回国民スポーツ大会」の群馬県開催が内定(国民スポーツ大会内定に伴い、第28回全国障害者スポーツ大会の群馬県開催が併せて内定)
	08. 21	第83回国民スポーツ大会及び第28回全国障害者スポーツ大会前橋市準備委員会「設立発起人会」開催
	09. 15 ～ 09. 17	先催県「SAGA2024国スポ」視察 ・水泳(競泳、飛込) 会場：佐賀市「SAGAアクア」 ・バレーボール(ビーチバレー) 会場：伊万里市「イマリンビーチ」
	09. 27	第83回国民スポーツ大会及び第28回全国障害者スポーツ大会前橋市準備委員会「設立総会・第1回総会」開催

※ の部分は本市関係分

※ 「第83回国民スポーツ大会・第28回全国障害者スポーツ大会群馬県準備委員会」を「群馬県準備委員会」と表記。

**第83回国民スポーツ大会・第28回全国障害者スポーツ大会
開催に向けたスケジュール**

年度		主要日程	前橋市準備委員会 (前橋市実行委員会)
9年前	令和2年 (2020年)	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; text-align: center; width: 150px; margin: 0 auto;"> 会場地選定 </div>	
8年前	令和3年 (2021年)		
7年前	令和4年 (2022年)		
6年前	令和5年 (2023年)		<div style="border: 1px solid black; border-radius: 5px; padding: 5px; text-align: center; width: 100px; margin: 0 auto;"> 議会開催決議 (県) </div>
		<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; text-align: center; width: 150px; margin: 0 auto;"> 中央競技団体視察 </div>	
5年前	令和6年 (2024年)	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 5px; padding: 5px; text-align: center; width: 100px; margin: 0 auto;"> 開催申請書提出 (県) </div>	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 5px; padding: 5px; text-align: center; width: 100px; margin: 0 auto;"> 準備委員会設立 (準備委員会事務局) </div>
		<div style="border: 1px solid black; border-radius: 5px; padding: 5px; text-align: center; width: 100px; margin: 0 auto;"> 開催内定 </div>	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; text-align: center; width: 150px; margin: 0 auto;"> ○ 総会 ○ 常任委員会 ○ 各種専門委員会 臨時開催 </div>
4年前	令和7年 (2025年)		<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; text-align: center; width: 150px; margin: 0 auto;"> ○ 総会 ○ 常任委員会 ○ 各種専門委員会 臨時開催 </div>
3年前	令和8年 (2026年)	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 5px; padding: 5px; text-align: center; width: 150px; margin: 0 auto;"> 会場地総合視察 (日本スポーツ協会・文科省) </div>	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; text-align: center; width: 150px; margin: 0 auto;"> 実行委員会へ改組 (実行委員会事務局) </div>
		<div style="border: 1px solid black; border-radius: 5px; padding: 5px; text-align: center; width: 150px; margin: 0 auto;"> 「開催 (会期)」決定 </div>	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; text-align: center; width: 150px; margin: 0 auto;"> ○ 総会 ○ 常任委員会 ○ 各種専門委員会 臨時開催 </div>
2年前	令和9年 (2027年)		<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; text-align: center; width: 150px; margin: 0 auto;"> ○ 総会 ○ 常任委員会 ○ 各種専門委員会 臨時開催 </div>
1年前	令和10年 (2028年)		<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; text-align: center; width: 150px; margin: 0 auto;"> ○ 総会 ○ 常任委員会 ○ 各種専門委員会 臨時開催 </div>
		<div style="border: 1px solid black; border-radius: 5px; padding: 5px; text-align: center; width: 600px; margin: 0 auto;"> 第83回国民スポーツ大会・第28回全国障害者スポーツ大会「リハーサル大会」開催 </div>	
開催年	令和11年 (2029年)		<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; text-align: center; width: 150px; margin: 0 auto;"> ○ 総会 ○ 常任委員会 ○ 各種専門委員会 臨時開催 </div>
		<div style="border: 1px solid black; border-radius: 5px; padding: 5px; text-align: center; width: 600px; margin: 0 auto;"> 第83回国民スポーツ大会・第28回全国障害者スポーツ大会「本大会」開催 </div>	
			<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; text-align: center; width: 150px; margin: 0 auto;"> 実行委員会解散 </div>

**第 83 回国民スポーツ大会・第 28 回全国障害者スポーツ大会
前橋市準備委員会設立趣意書**

国民スポーツ大会は、昭和21年の第1回大会以来、毎年開催される国内最大の総合スポーツ大会として、広く国民の間にスポーツを普及し国民の体力向上を図るとともに、地方スポーツの推進と地方文化の発展に寄与するなど、国民生活を明るく豊かにすることを目的として開催されてきました。

本県においては、昭和58年に「風に向かって走ろう」をスローガンとした、第38回国民体育大会（あかぎ国体）及び第19回全国身体障害者スポーツ大会（愛のあかぎ大会）が開催され、市民一人一人が総力を結集した大きなエネルギーで成功したことは、市民に自信と誇りをもたらすとともに、市民のスポーツの振興や障害者スポーツの普及へも繋げられ、市勢発展の原動力となりました。

令和11年に46年ぶりに、我が国最大のスポーツの祭典である国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会が群馬県、そして前橋市で開催されることは、市民のスポーツに対する興味や関心を高め、次世代を担う子どもたちに夢や希望を与え、スポーツを通じた健康増進や世代間・地域間交流が促進され、魅力あふれる地域社会の実現に大きく寄与することが期待できます。

また、本市の魅力である水と緑にあふれる豊かな自然環境、絹遺産をはじめとする歴史文化、全国有数の農業生産力など、このまちで暮らしてきた先人たちが、永きにわたって愛し、育て、残してきた本市の財産を全国に発信する絶好の機会と捉えており、観光や経済活動への波及効果も期待できるなど、大変意義深いものであると考えます。

このような意義のある本大会を成功に導くために、市民、関係機関、関係団体並びに行政機関などが一体となり、開催準備を進める必要があることから「第83回国民スポーツ大会・第28回全国障害者スポーツ大会前橋市準備委員会」を設立し、前橋市民の総力を結集して、所期の目的を達成しようとするものであります。

令和6年8月21日

**第 83 回国民スポーツ大会・第 28 回全国障害者スポーツ大会
前橋市準備委員会設立発起人**

前橋市長	小川 晶
前橋市議会議長	笠原 久
一般財団法人前橋市スポーツ協会会長	菅原 宏
前橋商工会議所会頭	金子 昌彦
公益財団法人前橋観光コンベンション協会理事長	曾我 孝之
前橋市副市長	細谷 精一
前橋市教育委員会教育長	吉川 真由美

第83回国民スポーツ大会・第28回全国障害者スポーツ大会
前橋市準備委員会会則（案）

第1章 総則

（名称）

第1条 本会は、第83回国民スポーツ大会・第28回全国障害者スポーツ大会前橋市準備委員会（以下「準備委員会」という。）と称する。

（目的）

第2条 準備委員会は、第83回国民スポーツ大会及び第28回全国障害者スポーツ大会において、前橋市で開催される競技会（以下「競技会」という。）の円滑な運営を期するために必要な業務を行うことを目的とする。

（所掌事項）

第3条 準備委員会は、前条の目的を達成するために、次の各号に掲げる事務及び事業を行う。

- (1) 競技会の開催に必要な方針及び計画の決定に関すること。
- (2) 競技会の開催に係る準備に関すること。
- (3) 競技会の開催に必要な施設及び設備の整備に関すること。
- (4) 競技会の開催及び準備に係る経費に関すること。
- (5) 関係競技団体、関係団体及び関係機関との連絡調整に関すること。
- (6) その他、準備委員会の目的達成に必要な事項に関すること。

第2章 組織

（組織）

第4条 準備委員会は、会長及び委員をもって組織する。

2 委員は、次に掲げる者のうちから会長が委嘱する。

- (1) 前橋市を代表する者
- (2) 前橋市議会を代表する者
- (3) 関係競技団体、関係機関及び関係団体を代表する者
- (4) 知識経験を有する者
- (5) その他会長が特に必要と認める者

（役員）

第5条 準備委員会に次の各号に掲げる役員を置く。

- (1) 会 長 1名
- (2) 副 会 長 10名以内
- (3) 常任委員 40名以内
- (4) 監 事 3名以内

（役員を選任）

第6条 会長は、前橋市長をもって充てる。

2 副会長及び常任委員は、総会の承認を得て、委員のうちから会長が委嘱する。

3 監事は、総会の承認を得て、会長が委嘱する。

(役員職務)

第7条 会長は、準備委員会を代表し、会長を総理する。

2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故のあるとき又は欠けたときは、会長があらかじめ指名した者が、その職務を代理する。

3 常任委員は、常任委員会を構成し、第12条第7項各号に掲げる事項を審議する。

4 監事は、準備委員会の財務を監査する。

(任期等)

第8条 委員及び役員（以下「委員等」という。）の任期は、委嘱されたときから準備委員会の目的が達成されたときまでとする。ただし、委員等が就任時におけるそれぞれの所属機関又は所属機関の役職を離れたときは、その委員等は辞職したものとみなし、その後任者が前任者の残任期間を務めるものとする。

2 会長は、委員等に特別な事情が生じたときは、その職を解くことができる。この場合において、会長は、必要に応じて委員等を補充することができる。

3 会長は、前2項の規定により委員等の変更があった場合は、次の総会において報告しなければならない。

4 委員等は、無報酬とする。

(参与)

第9条 準備委員会に参与を置くことができる。

2 参与は、会長が委嘱する。

3 参与は、会長が必要と認める事項について、会長の諮問に応じて助言を行う。

4 参与の任期等については、前条の規定を準用する。

第3章 会議

(会議の種類)

第10条 準備委員会に次に掲げる会議を置く。

(1) 総会

(2) 常任委員会

(3) 専門委員会

(総会)

第11条 総会は、会長及び委員等をもって構成する。

2 総会は、必要に応じて会長が招集する。

3 総会の議長は、会長又は会長が指名した者がこれに当たる。

4 総会は、次に掲げる事項について審議し、議決する。

(1) 競技会の開催に係る基本方針に関すること。

(2) 会則の制定及び改廃に関すること。

(3) 事業計画及び事業報告に関すること。

(4) 予算及び決算に関すること。

(5) 常任委員会に委任する事項に関すること。

(6) その他重要な事項に関すること。

5 総会は、委員の過半数の出席がなければ開会し、議決することはできない。ただし、総会に出席できない委員は、あらかじめ通知された事項について、代理人に権限

を委任し、又は書面により議決に加わることができる。この場合において、当該委員は出席したものとみなす。

6 議会の議事は、出席委員（代理人にその権限を委任し、又は書面で議決に加わった者を含む。）の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

7 会長は、必要に応じて参与に総会への出席を求めることができる。

8 会長は、必要があると認めるときは、委員へ事前に送付した議案に対して書面をもって表決を求め、その結果を総会の議決に代えることができる。

（常任委員会）

第12条 常任委員会は、会長、副会長及び常任委員をもって構成する。

2 委員長は、会長をもって充てる。

3 副委員長は、副会長をもって充てる。

4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故のあるとき又は欠けたときは、委員長があらかじめ指名した者が、その職務を代理する。

5 常任委員会の議長は、委員長又は委員長が指名した者がこれに当たる。

6 常任委員会は、必要に応じて委員長が招集する。

7 常任委員会は、次に掲げる事項について審議し、決定する。

(1) 総会から委任された事項に関すること。

(2) 総会を招集する時間的余裕がない緊急な事項に関すること。

(3) 専門委員会の設置及び専門委員会への付託及び委任事項に関すること。

(4) その他委員長が必要と認める事項に関すること。

8 前条第5項、第6項及び第8項の規定は、常任委員会において準用する。

9 常任委員会は、第7項の規定により審議し、決定した事項及び次条第2項の規定により専門委員から報告があった事項を次の総会に報告するものとする。

10 第8条の規定は、常任委員の任期等について準用する。

（専門委員会）

第13条 専門委員会は、会長が委嘱した専門委員をもって構成する。

2 専門委員会は、常任委員会から委任又は付託された事項について調査及び審議し、その結果を常任委員会に報告しなければならない。

3 前2項の規定に定めるもののほか、専門委員会に関して必要な事項は、常任委員会に諮った上で、会長が別に定める。

4 第8条の規定は、専門委員の任期等について準用する。

（書面議決）

第14条 書面による議決は、次に掲げる方法により実施する。

1 会長は、返信期限を定めて、議案書、書面表決書及びその他資料等を委員に送付する。

2 委員は、議案について賛否を記載した書面表決書を会長に提出することによって、議案に関する議決権を行使する。

3 委員は、議決権を行使するに当たり、議案の内容について質疑等をすることができる。

- 4 会長は、委員から質疑等があった場合、書面表決書の返信期限の前に、全ての委員に対して質疑等及び回答内容を報告しなければならない。
- 5 書面議決による委員会は、期限内に委員の過半数から書面表決書の返信があった場合、有効に成立したものと認める。
- 6 書面表決書は、委員の署名又は記名がないものは無効とする。
- 7 議案は、書面による表決に参加した委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、会長の決するところによる。

第4章 会長の専決処分

(会長の専決処分)

- 第15条 会長は、総会及び常任委員会（以下「総会等」という。）を招集するいとまがないとき、又は総会等の権限に属する事項で簡易なものについては、これを専決処分することができる。
- 2 会長は、前項の規定により専決処分したときは、これを次の総会等において報告し、その承認を得なければならない。

第5章 事務局

(事務局)

- 第16条 準備委員会の事務を処理するため、事務局を置く。
- 2 事務局に関し必要な事項は、会長が別に定める。

第6章 会計

(経費)

- 第17条 準備委員会の経費は、負担金、その他の収入をもって充てる。
- (予算及び決算)

- 第18条 準備委員会の収支予算は、総会の議決により定め、収支決算は監事の監査を経て、総会の承認を得なければならない。

(会計年度)

- 第19条 準備委員会の会計年度は、毎年4月1日から翌年3月31日までとする。
- 2 準備委員会の会計に関し必要な事項は、会長が別に定める。

第7章 解散

(解散)

- 第20条 準備委員会は、その目的が達成されたとき、総会の議決を経て解散するものとする。
- 2 準備委員会が解散した場合において、その残余財産は、前橋市に帰属するものとする。

第8章 補則

(委任)

- 第21条 この会則に定めるもののほか、準備委員会の運営に関し必要な事項は、会長が別に定める。

附 則

(施行期日)

1 この会則は、令和6年 月 日から施行する。

(経過措置)

2 この会の設立当初の会計年度は、第19条の規定にかかわらず、この会則の施行の日から令和7年3月31日までとする。

第83回国民スポーツ大会・第28回全国障害者スポーツ大会
前橋市準備委員会 組織図
【事務局：文化スポーツ観光部スポーツ課内】

【総会】 審議・決定

- ・競技会の開催に係る基本方針に関すること
 - ・会則の制定及び改廃に関すること
 - ・事業計画及び事業報告に関すること
 - ・予算及び決算に関すること
 - ・常任委員会に委任する事項に関すること
 - ・その他重要な事項に関すること
- (市準備委員会会則第11条第4項関係)



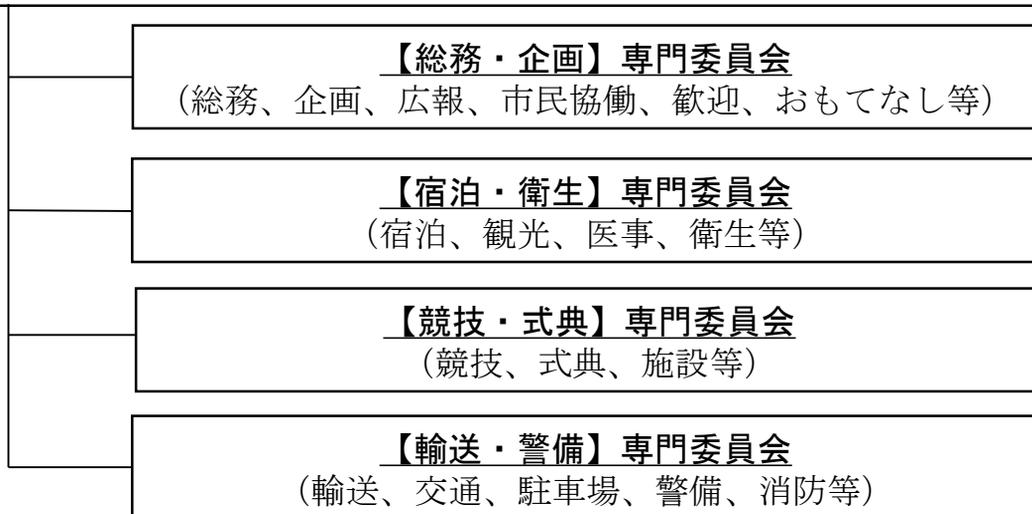
【常任委員会】 審議・決定

- ・総会から委任された事項に関すること
 - ・総会を招集するいとまのない緊急な事項に関すること
 - ・専門委員会の設置及び専門委員会への付託及び委任事項に関すること
 - ・その他委員長が必要と認める事項に関すること
- (市準備委員会会則第12条第7項関係)



【専門委員会】 調査・審議

- ・常任委員会から委任又は付託された事項の調査・審議
- (市準備委員会会則第13条第2項関係)



※準備の進捗に合わせて、各専門委員会を順次設置。
なお、専門委員会の委員は、常任委員、委員の各団体からの事務責任者等をもって構成する。

第83回国民スポーツ大会・第28回全国障害者スポーツ大会
前橋市準備委員会委員名簿（案）

第2号議案

（順不同・敬称略）

会長 1名

No.	区分	所属機関・団体	役職	氏名
1	市関係	前橋市	市長	小川 晶

副会長 6名

No.	区分	所属機関・団体	役職	氏名
1	市議会関係	前橋市議会	議長	笠原 久
2	スポーツ関係	一般財団法人前橋市スポーツ協会	会長	菅原 宏
3	産業・経済関係	前橋商工会議所	会頭	金子 昌彦
4	宿泊・観光・衛生関係	公益財団法人前橋観光コンベンション協会	理事長	曾我 孝之
5	市関係	前橋市	副市長	細谷 精一
6	市関係	前橋市教育委員会	教育長	吉川 真由美

常任委員 33名

No.	区分	所属機関・団体	役職	氏名
1	スポーツ関係	公益財団法人前橋市まちづくり公社	理事長	静 知明
2	スポーツ関係	前橋市スポーツ推進審議会	会長	遠藤 祐司
3	スポーツ関係	前橋市スポーツ推進委員会	会長	岩上 清美
4	スポーツ関係	前橋市小学校体育研究会	会長	目黒 徹
5	スポーツ関係	前橋市中学校体育連盟	会長	金子 恵一
6	スポーツ関係	前橋地区高等学校・特別支援学校校長会	幹事	原 美智子
7	宿泊・観光・衛生関係	前橋旅館ホテル協同組合	理事長	江原 紳一郎
8	競技団体関係	一般財団法人群馬陸上競技協会	会長	平方 亨
9	競技団体関係	一般社団法人群馬県水泳連盟	会長	田中 信宏
10	競技団体関係	公益社団法人群馬県サッカー協会	会長	針谷 章
11	競技団体関係	群馬県バレーボール協会	会長	鈴木 信弘
12	競技団体関係	群馬県体操協会	会長	橋爪 俊夫
13	競技団体関係	群馬県体操協会トランポリン部	部長	小淵 優子
14	競技団体関係	一般社団法人群馬県自転車競技連盟	会長	板鼻 昭
15	競技団体関係	群馬県ソフトテニス連盟	会長	森田 哲好
16	競技団体関係	群馬県柔道連盟	会長	鳥居 吉二
17	競技団体関係	一般社団法人群馬県ソフトボール協会	会長	星名 建市
18	競技団体関係	群馬県弓道連盟	会長	飯塚 勝亮
19	競技団体関係	群馬県ライフル射撃協会	会長	岡田 榮三
20	競技団体関係	群馬県剣道連盟	会長	小林 一隆
21	競技団体関係	一般社団法人群馬県山岳・スポーツクライミング連盟	会長	吉田 直人
22	競技団体関係	群馬県馬術連盟	会長	秋本 幸司
23	競技団体関係	群馬県卓球協会	会長	茂木 曉至
24	教育・学校関係	前橋市小学校校長会	会長	山中 茂樹
25	教育・学校関係	前橋市中学校校長会	会長	都所 幸直
26	国関係	国土交通省関東地方整備局高崎河川国道事務所	所長	杉崎 光広
27	県関係	群馬県県土整備部前橋土木事務所	所長	松井 紀
28	県関係	前橋警察署	署長	田村 宗二
29	県関係	前橋東警察署	署長	生方 和人
30	通信・輸送・交通関係	一般社団法人群馬県バス協会	会長	佐藤 俊也
31	通信・輸送・交通関係	前橋地区タクシー協議会	会長	諸井 克之
32	医療・福祉関係	公益社団法人前橋市医師会	会長	須田 浩充
33	市関係	前橋市	文化スポーツ観光部長	小坂 和成

委員 58名

No.	区分	所属機関・団体	役職	氏名
1	スポーツ関係	前橋市スポーツ少年団	本部長	松井 慎二
2	スポーツ関係	群馬県レクリエーション協会	会長	星名 建市
3	スポーツ関係	前橋市スポーツ振興後援会	会長	石川 靖
4	宿泊・観光・衛生関係	一般社団法人前橋市物産振興協会	理事長	林 智浩
5	宿泊・観光・衛生関係	前橋食品衛生協会	会長	久保田 晋
6	宿泊・観光・衛生関係	一般社団法人全国旅行業協会群馬県支部（一般社団法人群馬県旅行業協会）	会長	小林 聡
7	宿泊・観光・衛生関係	一般社団法人日本旅行業協会関東支部群馬県支部	支部長	中島 明英

No.	区分	所属機関・団体	役職	氏名
8	宿泊・観光・衛生関係	赤城山観光連盟	会長	青木 泰孝
9	宿泊・観光・衛生関係	赤城温泉観光協同組合	組合長	東宮 秀樹
10	宿泊・観光・衛生関係	敷島公園観光連盟	会長	青山 美奈子
11	市議会関係	前橋市議会	副議長	新井 美加
12	市議会関係	前橋市議会市民経済常任委員会	委員長	堤 波志芽
13	市議会関係	前橋市議会市民経済常任委員会	副委員長	大澤 智之
14	市議会関係	前橋市議会スポーツ振興議員連盟	会長	小曾根 英明
15	国関係	自衛隊群馬地方協力本部	本部長	小久保 勝之
16	競技団体	前橋市陸上競技協会	会長	中曾根 康隆
17	競技団体	前橋市水泳協会	会長	滋野 文夫
18	競技団体	前橋市サッカー協会	会長	横沢 清志
19	競技団体	前橋市バレーボール協会	会長	渡辺 捷紀
20	競技団体	前橋市体操協会	会長	田子 幸彦
21	競技団体	前橋市トランポリン協会	会長	北原 智子
22	競技団体	前橋市アマチュア自転車競技協会	副会長	井上 竹義
23	競技団体	前橋市ソフトテニス連盟	会長	佐藤 栄一
24	競技団体	群馬県柔道連盟前橋支部	支部長	吉田 一夫
25	競技団体	前橋市ソフトボール協会	会長	樋口 明彦
26	競技団体	群馬県弓道連盟前橋支部	支部長	勅使川原 幸子
27	競技団体	群馬県剣道連盟前橋支部	支部長	原 三郎
28	競技団体	前橋山岳会	会長	小泉 俊夫
29	競技団体	前橋市卓球協会	副会長	上原 清司
30	教育・学校関係	群馬県私立小・中・高等学校協会	会長	野口 秀樹
31	教育・学校関係	一般社団法人群馬県専修学校各種学校連合会	会長	小倉 基宏
32	産業・経済関係	前橋市農業協同組合	代表理事組合長	矢端 幹男
33	産業・経済関係	前橋中心商店街協同組合	理事長	植木 修
34	産業・経済関係	前橋市商店街連合会	会長	碓井 洋子
35	産業・経済関係	前橋東部商工会	会長	石川 修司
36	産業・経済関係	富士見商工会	会長	狩野 亮一
37	教育・学校関係	群馬県高等学校PTA連合会	会長	明峯 顕周
38	教育・学校関係	前橋市PTA連合会	会長	狩野 恭弘
39	教育・学校関係	前橋市私立幼稚園・認定こども園協会	会長	内田 達也
40	通信・輸送・交通関係	東日本旅客鉄道株式会社高崎支社	執行役員 高崎支社長	樋口 達夫
41	通信・輸送・交通関係	上毛電気鉄道株式会社	取締役社長	橋本 隆
42	通信・輸送・交通関係	一般社団法人群馬県トラック協会	会長	武井 宏
43	通信・輸送・交通関係	東日本電信電話株式会社 群馬支店	支店長	井原 智直
44	医療・福祉関係	社会福祉法人前橋市社会福祉協議会	会長	南雲 厚
45	医療・福祉関係	日本赤十字社群馬県支部	支部長	山本 一太
46	医療・福祉関係	一般社団法人前橋市歯科医師会	会長	石原 秀一郎
47	医療・福祉関係	一般社団法人前橋市薬剤師会	会長	佐藤 岳彦
48	医療・福祉関係	公益社団法人群馬県看護協会	会長	神山 智子
49	医療・福祉関係	前橋市聴覚障害者福祉協会	会長	山田 浩臣
50	医療・福祉関係	前橋市視覚障害者福祉協会	会長	高橋 賢司
51	医療・福祉関係	前橋市手をつなぐ育成会	会長	塩崎 政江
52	医療・福祉関係	前橋市肢体不自由児者父母の会	会長	斎藤 寛
53	医療・福祉関係	前橋精神障害者家族会あざみ会	会長	今村 和夫
54	市民団体・各種団体	前橋市文化協会	会長	佐藤 博之
55	市民団体・各種団体	前橋市国際交流協会	副会長	矢端 和之
56	市民団体・各種団体	公益社団法人前橋青年会議所	理事長	西川 裕志
57	市民団体・各種団体	前橋商工会議所青年部緑水会	代表幹事	元田 智之
58	市民団体・各種団体	前橋市自治会連合会	会長	三橋 好

監事 2名

No.	区分	所属機関・団体	役職	氏名
1	市関係	前橋市	代表監査委員	関 哲哉
2	市関係	前橋市	会計管理者	高柳 敦

参与 51名

No.	区分	所属機関・団体	役職	氏名
1	市議会関係	前橋市議会	議員	岡田 修一
2	市議会関係	前橋市議会	議員	小川 栄治
3	市議会関係	前橋市議会	議員	吉田 直弘
4	市議会関係	前橋市議会	議員	林 倫史
5	市議会関係	前橋市議会	議員	岡 正己
6	市議会関係	前橋市議会	議員	山田 秀明
7	市議会関係	前橋市議会	議員	佐藤 祥平
8	市議会関係	前橋市議会	議員	市村 均光
9	市議会関係	前橋市議会	議員	小岩井 僚太
10	市議会関係	前橋市議会	議員	小淵 一明
11	市議会関係	前橋市議会	議員	宮崎 裕紀子
12	市議会関係	前橋市議会	議員	入澤 繭子
13	市議会関係	前橋市議会	議員	角田 修一
14	市議会関係	前橋市議会	議員	近藤 好枝
15	市議会関係	前橋市議会	議員	近藤 登
16	市議会関係	前橋市議会	議員	高橋 照代
17	市議会関係	前橋市議会	議員	新井 美咲子
18	市議会関係	前橋市議会	議員	窪田 出
19	市議会関係	前橋市議会	議員	富田 公隆
20	市議会関係	前橋市議会	議員	藤江 彰
21	市議会関係	前橋市議会	議員	林 幸一
22	市議会関係	前橋市議会	議員	須賀 博史
23	市議会関係	前橋市議会	議員	浅井 雅彦
24	市議会関係	前橋市議会	議員	中林 章
25	市議会関係	前橋市議会	議員	三森 和也
26	市議会関係	前橋市議会	議員	小林 久子
27	市議会関係	前橋市議会	議員	長谷川 薫
28	市議会関係	前橋市議会	議員	中里 武
29	市議会関係	前橋市議会	議員	石塚 武
30	市議会関係	前橋市議会	議員	金井 清一
31	市議会関係	前橋市議会	議員	鈴木 俊司
32	市議会関係	前橋市議会	議員	阿部 忠幸
33	市議会関係	前橋市議会	議員	横山 勝彦
34	通信・輸送・交通関係	株式会社ドコモC S 関信越本部群馬支店ネットワーク部エリア品質担当	課長	星野 明
35	通信・輸送・交通関係	KDDIまとめてオフィス株式会社ソリューション群馬支店	コアスタッフ	中野 朋広
36	通信・輸送・交通関係	ソフトバンク株式会社公共事業推進本部 第二事業統括部	担当課長	高木 賢治
37	通信・輸送・交通関係	楽天モバイル株式会社 BCP管理本部 BCP運用部 災害対応支援課 関東BCPグループ	グループマネージャー	林 典明
38	報道関係	株式会社上毛新聞社	代表取締役社長	関口 雅弘
39	報道関係	朝日新聞社前橋総局	局長	八木 正則
40	報道関係	毎日新聞社前橋支局	局長	上鶴瀬 浄
41	報道関係	読売新聞東京本社前橋支局	支局長	金杉 康政
42	報道関係	産経新聞社前橋支局	支局長	風間 正人
43	報道関係	東京新聞前橋支局	支局長	鈴木 学
44	報道関係	日本経済新聞社 前橋支局	支局長	岡田 信行
45	報道関係	共同通信社 前橋支局	支局長	青池 雄一
46	報道関係	時事通信社 前橋支局	支局長	小林 英則
47	報道関係	日本放送協会 前橋放送局	放送局長	國廣 明美
48	報道関係	群馬テレビ株式会社	代表取締役社長	中川 伸一郎
49	報道関係	株式会社エフエム群馬	代表取締役社長	塚越 正弘
50	報道関係	株式会社ぐんま瓦版（前橋新聞mebuku）	代表者	阿部 和也
51	報道関係	株式会社まえばしCITYエフエム	代表取締役社長	圓岡 孝文

第1回総会

第 83 回国民スポーツ大会・第 28 回全国障害者スポーツ大会
前橋市準備委員会「第 1 回総会」次第

日 時 令和 6 年 9 月 27 日 (金)
午前 10 時 30 分～

場 所 前橋プラザ元気 21 3 階ホール

1 開 会

2 議事

第 1 号議案	第 83 回国民スポーツ大会・第 28 回全国障害者スポーツ大会前橋市開催基本方針(案).....	24
第 2 号議案	第 83 回国民スポーツ大会・第 28 回全国障害者スポーツ大会前橋市準備委員会令和 6 年度事業計画(案).....	25
第 3 号議案	第 83 回国民スポーツ大会・第 28 回全国障害者スポーツ大会前橋市準備委員会 令和 6 年度収支予算(案).....	26
第 4 号議案	第 83 回国民スポーツ大会・第 28 回全国障害者スポーツ大会前橋市準備委員会総会から常任委員会への委任事項(案).....	27

3 その他

4 閉 会

第83回国民スポーツ大会・第28回全国障害者スポーツ大会 前橋市開催基本方針（案）

1 基本方針

第83回国民スポーツ大会・第28回全国障害者スポーツ大会は、前橋市の理念である「市民一人ひとりが個性と能力を生かし、個々に輝くことにより新しい前橋らしさを創造するまち」の実現に向けて、地域の一体感の醸成を図る市民総参加の大会を目指します。

また、大会の実施にあたっては、既存施設の有効活用や経済的負担の軽減を最大限図るとともに、大会の開催を契機として、心身の健全な発達、健康の維持増進など全ての市民が誇りと愛着を持つことが出来る活力と魅力あふれる地域社会の実現を目指すことのできる大会となるよう、市民の総力を結集し、取り組むものです。

2 実施目標

（1）前橋版スマート国スポ・全スポの開催

既存施設の有効活用を最大限図ることで、経済的負担の軽減に努めるとともに、群馬版Ma a Sの活用など、市内の企業や団体と連携を図り、更にICT技術を積極的に取り入れることで、スマートな大会運営を目指します。

（2）スポーツを「する、みる、ささえる」機会の創出

大会の開催を通して、市民がスポーツを「する、みる、ささえる」機会を創出することで、生涯にわたってスポーツに親しみ、健康の維持増進を図り、人と人及び地域との交流促進に努める機会となる大会を目指します。

また、競技環境の構築を図ることで、次世代を担う選手の育成を担う環境の構築につなげ、未来への有益な投資となる大会を目指します。

（3）アスリートファーストの大会運営

市民一人ひとりがおもてなしの精神を持ち、全国から参加する選手が最大限のパフォーマンスを発揮できるよう、オール前橋でアスリートファーストの大会運営に努めます。

（4）前橋市の財産を全国へ発信する大会

水と緑にあふれる豊かな自然環境、絹遺産をはじめとする歴史文化、全国有数の農業生産力など、このまちで暮らしてきた先人たちが永きにわたって愛し、育て、残してきた本市の財産を全国へ発信する機会とする大会を目指します。

第83回国民スポーツ大会・第28回全国障害者スポーツ大会前橋市準備委員会
令和6年度事業計画（案）

第83回国民スポーツ大会・第28回全国障害者スポーツ大会前橋市準備委員会の令和6年度事業計画（案）は、次のとおりとし、円滑な準備業務に努める。

1 会議の開催

- (1) 総会
- (2) 常任委員会
- (3) 専門委員会
 - ア 総務・企画専門委員会
 - イ 宿泊・衛生専門委員会
 - ウ 競技・式典専門委員会
 - エ 輸送・警備専門委員会

2 開催準備業務の推進

- (1) 各種基本計画の策定及び要項作成
- (2) 専門委員会の設置
- (3) 中央競技団体視察対応
- (4) 群馬県からの各種調査への対応
- (5) その他競技会の開催準備に係る事項の推進

3 関係機関及び競技団体との連絡調整

- (1) 県準備委員会との連絡調整
- (2) 競技団体及び共催市町村との連絡調整

4 先進地準備状況等の調査及び研究

- (1) 先進地準備状況（本大会、リハーサル大会等）への聞き取り、情報収集等

第3号議案

「第83回国民スポーツ大会・第28回全国障害者スポーツ大会前橋市準備委員会」
令和6年度収支予算書（案）

(収 入)

(単位：円)

科 目	当初予算額	説 明
前橋市負担金	687,000	
諸収入	1,000	預金利子等
合 計	688,000	

(支 出)

(単位：円)

科 目	当初予算額	説 明
1 総務費	80,000	
会議費	8,000	常任委員会、専門委員会食糧費等
事務局費	72,000	消耗品費、郵便料等
2 開催推進費	591,000	
研究調査費	591,000	先進地準備状況（本大会、リハーサル大会等）への聞き取り、情報収集等
3 雑費	17,000	
合 計	688,000	

第 8 3 回国民スポーツ大会・第 2 8 回全国障害者スポーツ大会
前橋市準備委員会総会から常任委員会への委任事項（案）

第 8 3 回国民スポーツ大会・第 2 8 回全国障害者スポーツ大会前橋市準備委員会会則第 1
1 第 4 項第 5 号の規定に基づく常任委員会への委任事項は次のとおりとする。

- 1 開催準備の推進総合計画の策定及び進行管理に関すること
- 2 総務、企画、広報、市民協働、歓迎、おもてなし、財務に関すること
- 3 宿泊、観光、医事、衛生に関すること
- 4 競技、式典、施設に関すること
- 5 輸送、交通、駐車場、警備、消防防災に関すること
- 6 その他会務に必要な事項に関すること